

2026年
12月

素材/化学・食品/飲料・薬品

プロセス製造業 セキュリティサミット

サプライチェーンを狙う脅威と
事業継続へのレジリエンス

開催日 : 2026年12月8日(火)

申込締切：プラチナプラン/セッションプラン … 2026年11月10日(火)
※事前収録が必要な場合は10月30日(金)
リストプラン … 2026年12月1日(火)
早期申込割引プラチナプラン … 2026年 7月31日(金)
早期申込割引セッションプラン … 2026年 7月31日(金)

販売終了

 化学工業日報  MONOist

Copyright © The Chemical Daily Co., Ltd

Copyright © ITmedia Inc.

開催概要

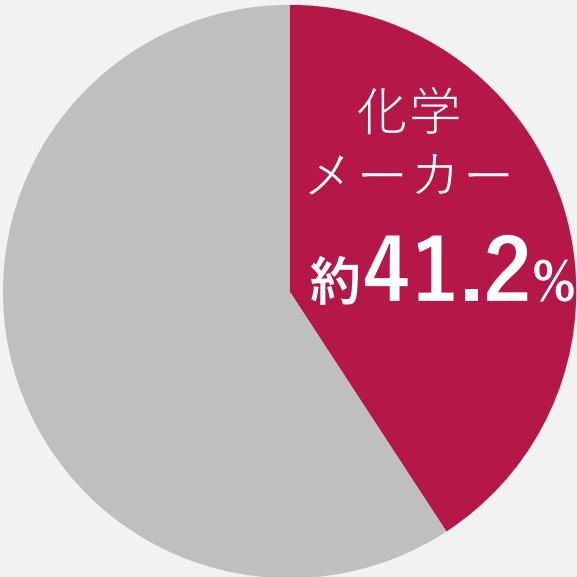
名称	素材/化学・食品/飲料・薬品 プロセス製造業セキュリティサミット ～サプライチェーンを狙う脅威と 事業継続へのレジリエンス～	イベント形式	集合型オンラインセミナー
主催・企画	 化学工業日報	事前申込者数	想定300名
共催		想定視聴者属性	石油/化学/素材メーカー、製薬メーカー・食品/飲料メーカー、化粧品メーカーなどでデジタル化を推進するユーザー層
開催日時	2026年12月8日(火)	告知・集客	 化学工業日報 
申込締切	- プラチナプラン/セッションプラン …2026年11月10日(火) ※事前収録が必要な場合は10月30日(金) - リストプラン …2026年12月1日(火) - 早期申込割引プラチナプラン …2026年 7月31日(金) - 早期申込割引セッションプラン 販売終了 …2026年 7月31日(金)	運営	アイティメディア株式会社

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

創刊90年、化学工業をコアに周辺産業を網羅、業界唯一の日刊専門紙

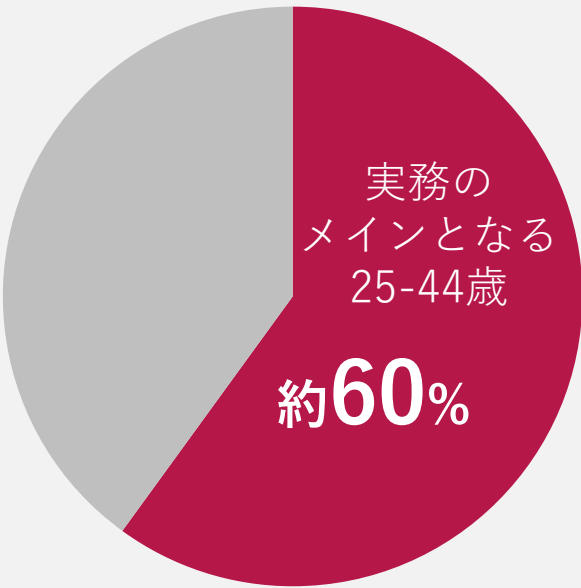
現在は「デジタル社会（DX、コネクト、ICT）」 「健康社会」 「持続可能社会」 に重点をおき時代のニーズに応えた情報を提供しています。

業種

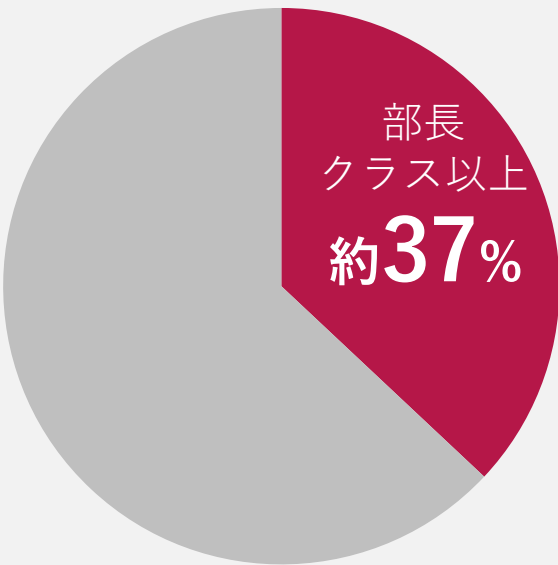


- 【その他】
- 石油精製 | 0.5%
 - 商社（化学品取扱部門） | 20.5%
 - プラントエンジニア・産業機械 | 5.6%
 - 医療・医療機器 | 2.8%
 - 食品・化粧品・バイオ | 3.2%
 - 電気・電子・エレクトロニクス | 3.7%
 - 物流・ロジスティクス | 3.6%
 - 鉄鋼・非鉄金属 | 1.4%
 - IT・ソフトウェア・情報サービス | 2.1%
 - 金融・コンサルティング | 1.8%
 - 官公庁・団体・研究機関・教育機関 | 3%

年齢



役職



月間閲覧数・配信数

月間閲覧数

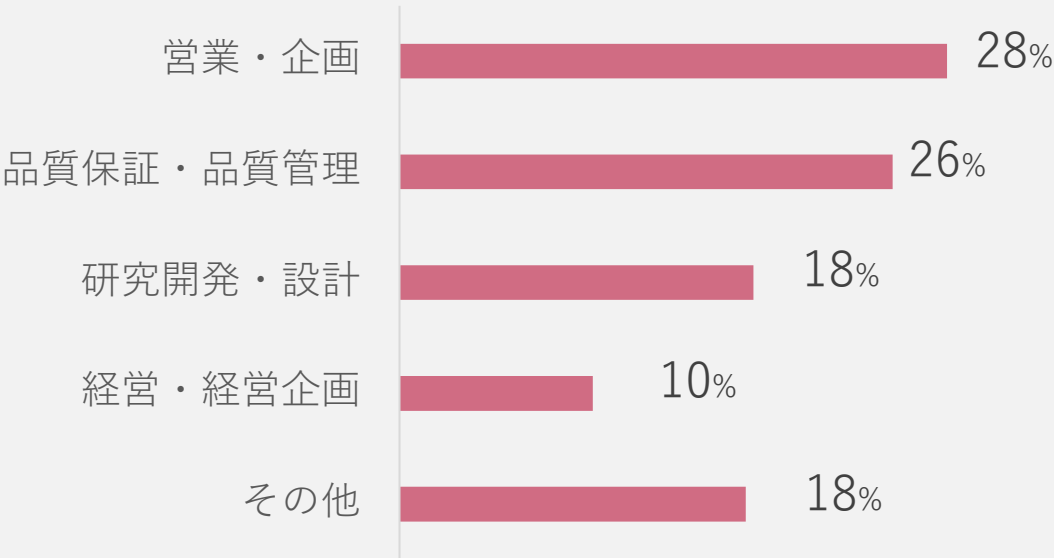
約600,000PV

メール配信数

約25,000通以上

URL：<https://www.chemicaldaily.com>

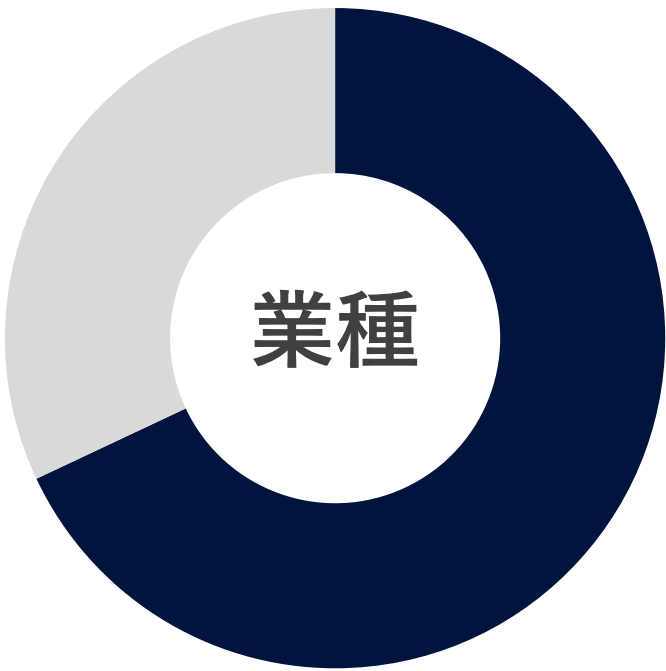
メルマガ読者職種



日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア

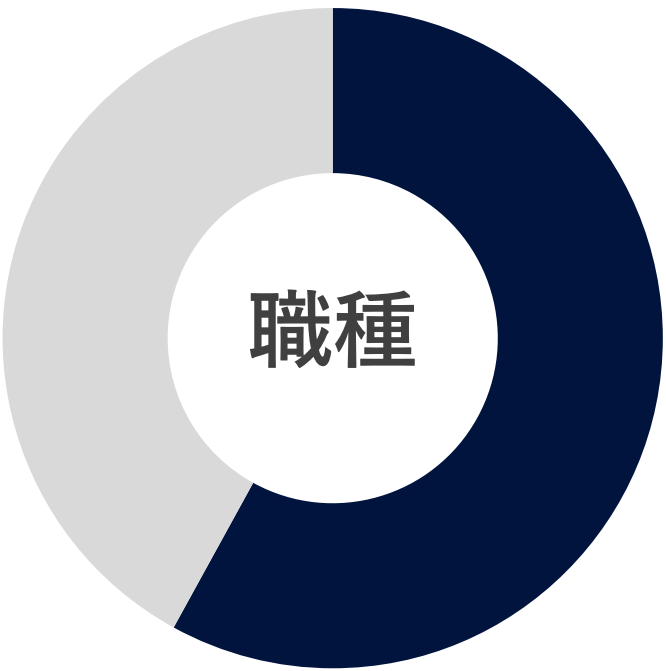
- 媒体名
- URL
- PV
- メール配信数
- 年齢層

MONOist
https://monoist.itmedia.co.jp
約218万 PV/月 約79万 UB/月 ※2025年7月実績
約22万通 (モノづくり総合版メールマガジン)
40-50代ボリュームゾーン



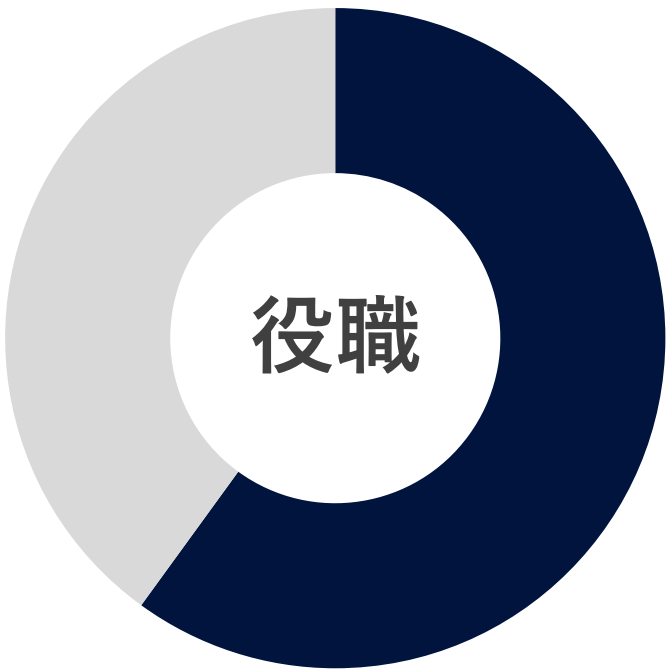
ユーザー企業 約**68%**

主な内訳：製造業67.7%,情報サービス業11%



モノづくり関連職 約**58%**

主な内訳：モノづくり関連職 57.5%,
社内情報システム12.8%



課長クラス以上 約**60%**

主な内訳：課長クラス21.5%,
係長・主任クラス19.8%

企画背景

素材／化学・食品／飲料・薬品

プロセス製造業セキュリティサミット ～サプライチェーンを狙う脅威と事業継続へのレジリエンス～

プロセス製造業でのデジタル変革（DX）やIIoT（産業用モノのインターネット）が普及し、工場内だけでなく拠点間や企業間、さらにはサプライチェーン全体でシステムが連携するスマートファクトリーが加速するなか、製造現場をターゲットとしたサイバー攻撃へのリスクが高まっている。2025年9月末に発生した大手飲料メーカーへのランサムウェア攻撃は、一度の侵害がサプライチェーン全体を麻痺させ、甚大な経営損失を招くことを改めて浮き彫りにした。



本セミナーは、プロセス製造におけるDX推進でいまや避けては通れない「OTセキュリティ」にフォーカスし、プロセス製造の現場で起こり得るセキュリティインシデントや、サイバーレジリエンスを高める戦略について、有識者の見解やプロセス製造企業のセキュリティ対策事例、協賛企業の最新セキュリティソリューションをご紹介します。

｜キーワード

■**テクノロジー**：OTセキュリティ、SCS評価制度、ゼロトラスト、EDR/XDR、OT-SOC/MDR、SBOM、マイクロセグメンテーション、特権ID管理、不変バックアップ、多層防御、SCADA、予知保全、異常検知、仮想パッチ

■**安全・事業継続**：緊急シャットダウン、安全制御、機能安全、サイバーレジリエンス、BCP、インシデントレスポンス（復旧支援）、サードパーティ・リスクマネジメント

■**経営・トレンド**：経営課題、生産性向上、見える化、工場DX、経済安全保障、ISA/IEC 62443、IT/OT統合ガバナンス

｜基調講演

基調講演1

官公庁や業界団体、コンサル／調査会社などの有識者による、プロセス製造業分野におけるサイバーセキュリティ最新情報などを想定

基調講演2

プロセス製造業 大手総合メーカーのCDO/CIO/CISO、サイバーセキュリティ担当者による企業セキュリティ事例を想定

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。また、登壇講師はご登壇をお約束するものではありません。

タイムテーブル

時間	枠時間	
13:00-13:30	30分	基調講演 1
13:40-14:10	30分	スポンサーセッション 1
14:20-14:50	30分	スポンサーセッション 2
15:00-15:30	30分	基調講演 2
15:40-16:10	30分	スポンサーセッション 3
16:20-16:50	30分	スポンサーセッション 4

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

ご協賛メニュー

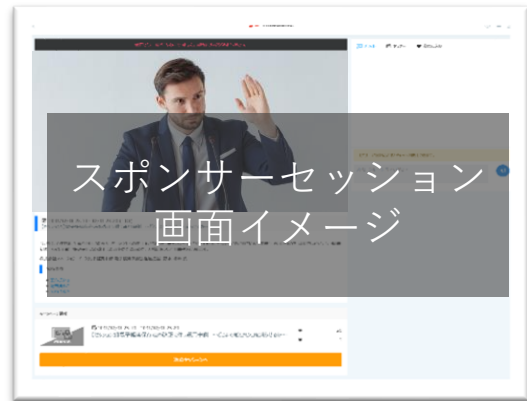
	プラチナプラン（限定2社）	セッションプラン	リストプラン
	化学工業日報の紙面上で講演内容を事後に告知 セッションプラン＋新聞の認知拡大が行えます	セッションでサービスや商品のアピール可能 当社でも一番人気のプランです	セッションの準備は難しいご協賛社様が、 手軽にリードを獲得できるプランです
｜ スポンサーセッション	●	●	-
｜ 全申込者リスト（300名想定）	●	●	●
｜ セッションアンケート	●	●	-
｜ 視聴者データレポートサイト	●	●	-
｜ 事前アンケート結果	●	●	●
｜ スポンサーロゴ掲載	●	●	●
｜ 資料配布	●	●	-
｜ 開催報告書	●	●	●
｜ 事後記事掲載	●	-	-
｜ 料金（すべて税別・グロス価格）	¥3,500,000- 早期割引特別価格(7/31まで) ¥3,200,000- 販売終了	¥2,500,000- 早期割引特別価格(7/31まで) ¥2,300,000-	¥1,500,000-

※お申込者数は想定値となります。
※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願い致します。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

ご協賛メニュー詳細

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能
- 事前収録費も含まれます



| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者の名刺情報のリストをご提供
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与など
- イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示

| 視聴者データレポートサイト

- セッションのレポートサイトをご提供
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
※DL可能

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供

※アイティメディア側で設定のため個別設定不可

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施 集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供
- 個人情報は含まない集計データでのご提供

※画像はイメージです。

MONOistで事後記事
の制作・メール配信

化学工業日報紙面で本セミナーの事後告知として特集予定（1ページ・カラー）
その特集内に、MONOistで制作した協賛社様 講演記事を転載

化学工業日報電子版にも転載

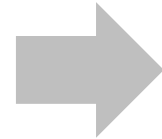
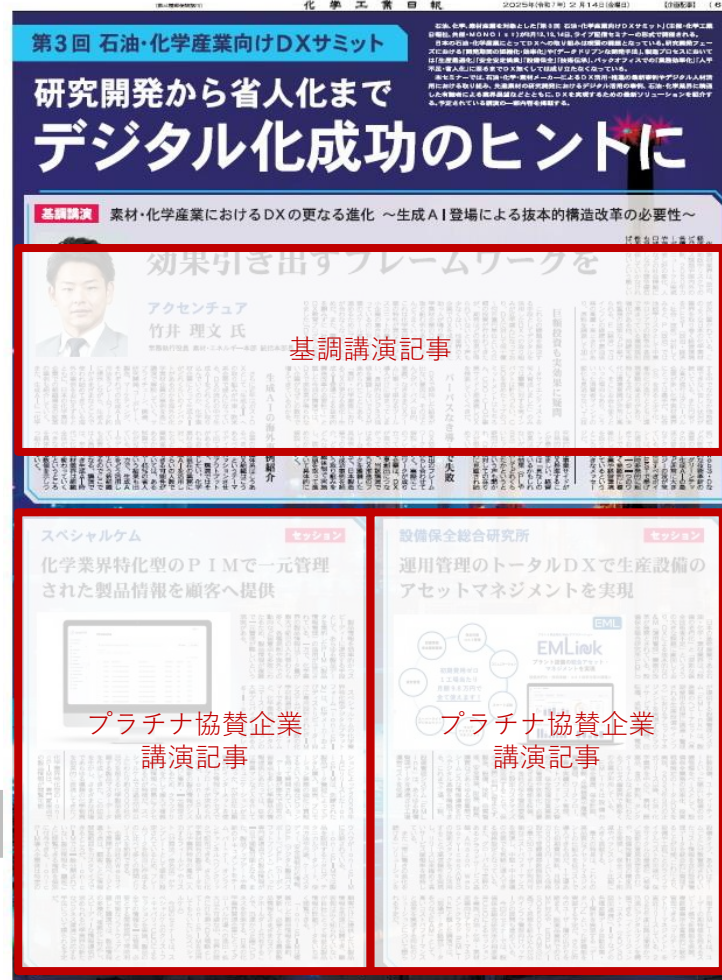
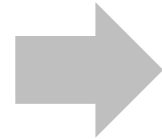
ITmedia MONOistでセッションレポートを制作（1800字前後、図版1点）
タイアッププッシュターゲティング
（メール版タイアップ）として配信（製造系読者1万通）

化学工業日報への掲載
（※図はイメージです。実際の配置は異なります）

化学工業日報電子版にも転載



※実際の配信はデザインが異なる場合がございます



※セミナーの講演内容をもとにアイティメディアがセッションレポートとして原稿を作成します（別途の取材はありません）

※ プラチナ協賛企業講演記事枠には、MONOistで掲載したセッションレポートを転載します（図版1点）

プラチナプラン申込締切… 11月10日(火)
※事前収録が必要な場合は10月30日(金)
12月8日（火）セミナー開催
2027年1月下旬周辺の枠にて配信 ※配信日は要調整

2027年1月下旬 化学工業日報にて紙面展開
※掲載日は要調整

お申込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡いたします。



過去開催実績



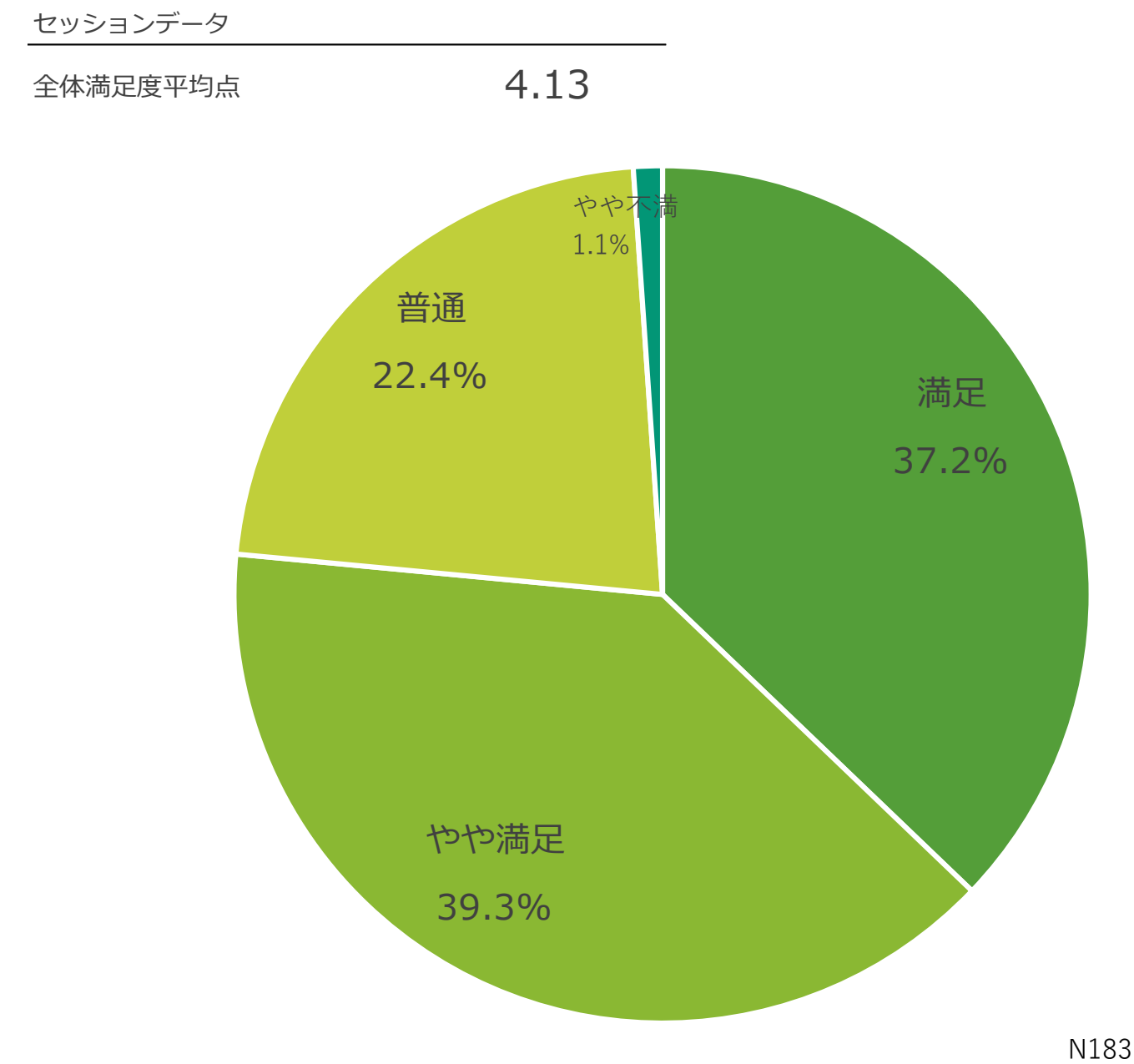
タイトル	プロセス製造業セキュリティサミット ～ビジネスリスクを見据えたOTセキュリティ対策最前線～
日時	2025年12月9日（火）13:00～16:10 ※12月23日までアーカイブ配信
形式	ライブ配信セミナー
対象	石油・化学メーカー、素材・材料メーカー、医薬・食品メーカーなどでデジタル化を推進するユーザー層
参加費	無料
主催	株式会社化学工業日報社
共催	MONOist 編集部
協賛 （※50音順）	株式会社網屋 TXOne Networks Japan合同会社 フォーティネットジャパン合同会社 三菱電機株式会社
申込みページURL	https://v2.nex-pro.com/campaign/86970/apply?group=2512_PMSS
開催報告書	http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2026-01-13/2d36fzl

13:00～13:30 基調講演1	工場経営に求められるサイバー・フィジカルセキュリティの重要性と課題 国立大学法人 名古屋工業大学 大学院 社会工学専攻 教授 リスクマネジメントセンター 防災安全部門長 渡辺 研司 氏
13:40～14:10 セッション1	実効性のあるOTセキュリティ ～何を/どこまで/どうやって～ フォーティネットジャパン合同会社 OTビジネス開発部 マネージャー 高橋 弘宰 氏
14:20～14:50 セッション2	プロセス製造業 現場DX化に伴うOTセキュリティの重要性を事例から考える 三菱電機株式会社 OTセキュリティ事業推進部 大久保 佑 氏
15:00～15:30 基調講演2	中外製薬グループにおける工場セキュリティの取り組み 中外製薬株式会社 デジタルトランスフォーメーションユニット デジタルソリューション部 サイバーセキュリティグループ 係長 徳丸 力蔵 氏
15:40～16:10 セッション3	崩れ去る「閉域網神話」 SASEは製造業の救世主になるのか？ 株式会社網屋 セキュリティプロダクト事業部 Network All Cloud部 営業チーム 吉川 真希 氏

過去開催実績

目標を大きく上回る**434名**の申し込みを獲得し、**5点満点中4.13**という**高満足度**を記録した本サミットは、
対策の必要性や課題解決のヒントを共有し、**業界全体で『サイバーレジリエンス』の重要性を再認識**する有意義な場となりました。
また、人材不足や現場任せの対策といったプロセス製造業が直面する『組織的な課題』を浮き彫りにしました。 ※p.18参照

参加者のセミナー全体の満足度



参加者からの声

「セキュリティ対策を進めていかなければいけない理由や、セキュリティに対する考え方を深めることができた。具体的な進め方や優先順位の付け方等について次はお聞きしたいと思った。」

「経営層の観点と現場の観点では、やはり視点がちがうので、ITとOTを両方しうる人材を早く育てるべきだと思いました。」

「弊社および弊社のお客様の課題解決のヒントとなる内容が多く、とても参考になりました。」

協賛社からの声

「製造業セキュリティで訴求していきたい方向性と企画が合っていた。」

「イベント後のコミュニケーションにおいても、一定の関心をいただけた。」

過去開催実績 ■ 申込企業一覧（1/2）

※順不同
※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- 1Finity
- AGC
- AGCテクノロジー
- ARC Advisory Group
- Astemo
- Dairen Chemical
- DIC
- DNP田村プラスチック
- ENEOSマテリアル
- EYストラテジー・アンド・コンサルティング
- Fホールディングス
- JFEエンジニアリング
- JFE大径鋼管
- JNC
- JVCケンウッド
- KHネオケム
- KMバイオロジクス
- KOKUSAI ELECTRIC
- Landeo
- Lenovo Japan
- LIQUID
- LIXIL
- M3技術研究所
- MatrixEngine
- MEISEI
- MitraStar Technology
- MORESCO
- nasaコンサルタント
- NOKクリューバー
- NRI
- nsfd
- NTTタウンページ
- NTTドコモビジネス
- NTTビジネスソリューションズ
- NTT西日本
- OLDE
- OneData
- SCREENセミコンダクターソリューションズ
- SUBARU
- SWJテクノロジー
- TDCソフト
- TDKラムダ
- TDLightec
- TIS
- TMEIC
- TOPPANエッジ
- TXOne Networks Japan GK

- UBE
- Ubicomホールディングス
- YKK
- Y's ICT
- アイ・シー・ティー・ブレイン
- アイ・ピー・エス
- アイオイ・システム
- アイシン
- アイメックス
- アヴネット
- アシスト
- アステック
- アバンストレート
- アマダプレスシステム
- アライドテレシス
- アルソフト
- アルバック
- アルプスアルパイン
- いすゞ自動車
- ウィズテック
- エスアールエムテクノロジーズプライベートリミテッド
- エトリア
- エヌエスキュー
- エフサステクノロジーズ
- オートネットワーク技術研究所
- オニザキ
- オプトロム
- オムロン
- キッセイ薬品工業
- キヤノン
- クオリテックファーマ
- クボタ
- クラレ
- ケンビ
- コウタ富士電機
- コーデンシ
- コスモ石油
- コニカミノルタジャパン
- サイプレスデューケーションズ
- ジーシー
- ジーシーデンタルプロダクツ
- シーバイエス
- ジェイテクトエレクトロニクス
- シノテスト
- シャープ
- ジャトコ
- シュナイダーエレクトリックシステムス

- シュナイダーエレクトリックホールディングス
- シンフォニアテクノロジー
- スペラファーマ
- セミジャパン
- ゾーホージャパン
- ソシオネクスト
- ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ
- ソニーセミコンダクタソリューションズ
- ソフトバンク
- ソリトンシステムズ
- ダイキン工業
- ダイセル
- ダイト
- タイム技研
- ツバキ山久チエイン
- ディーアイエスサービス&ソリューション
- デジタル未来工房
- テュフ ラインランド ジャパン
- テリロジー
- デル・テクノロジーズ
- テルモ
- デンソー
- トーヨーカネツ
- トーヨーケム
- トヨタテクニカルディベロップメント
- トヨタ自動車
- トレックス・セミコンダクター
- ナガセヴィータ
- ニコン
- ニデックアドバンステクノロジー
- ネクスティエレクトロニクス
- ノーリツ
- パーソルクロステクノロジー
- バイオアクセル
- パナソニック
- パナソニックインダストリー
- パナソニックインフォメーションシステムズ(PISC)
- パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション
- パナソニックコネクト
- パナソニックプロダクションエンジニアリング
- パロアルトネットワークス
- ビークルエナジージャパン
- ファイテン
- フォーティネットジャパン
- ブリヂストン
- マネジメントソリューションズ

- マフテック
- マルホ
- ミズノ
- ミットヨ
- ミネベアミツミ
- ミントウェーブ
- モリタ製作所
- ヤマハ
- ヤンマーエネルギーシステム
- ヤンマーホールディングス
- ヤンマー情報システムサービス
- ユニマテック
- ゆびすい会計システム
- リーグル
- りえぞんプロダクツ
- リコー
- リコーインダストリー
- リコージャパン
- レイメイ 藤井
- レシップホールディングス
- ワイ・デー・ケー
- ワイティール
- 愛三工業
- 愛知製鋼
- 旭化成エンジニアリング
- 伊勢化学工業
- 羽二重豆腐
- 荏原製作所
- 塩野義製薬
- 応用技術
- 横河ソリューションサービス
- 横河電機
- 加賀FEI
- 加美電機
- 科研製薬
- 河村電器産業
- 花王
- 関東電気保安協会
- 丸進
- 京セラ
- 京セラドキュメントソリューションズ
- 京都製作所
- 共同印刷
- 共同通信社
- 金沢村田製作所
- 広栄化学
- 構造計画研究所

過去開催実績 ■ 申込企業一覧（2/2）

※順不同
※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- 高鍬金庫
- 高砂香料工業
- 高砂熱学工業
- 高浜
- 黒田化学
- 阪大微生物病研究会
- 阪和興業
- 三協立山三協アルミ社
- 三甲テキスタイル
- 三石深井
- 三菱ケミカル
- 三菱自動車工業
- 三菱重工エンジン&ターボチャージャ
- 三菱重工機械システム
- 三菱重工業
- 三菱倉庫
- 三菱電機
- 三菱電機デジタルイノベーション
- 三和化学研究所
- 山安
- 山田化学工業
- 山陽電子工業
- 産業ノードサービス
- 司測研
- 四国化成コーポレートサービス
- 資生堂インタラクティブビューティー
- 耳鼻咽喉科麻生病院
- 芝浦メカトロニクス
- 寿金属工業
- 住友化学
- 住友重機械プロセス機器
- 住友重機械工業
- 住友精化
- 住友電気工業
- 出光リテール販売
- 出光興産
- 小諸村田製作所
- 小泉成器
- 昭和四日市石油
- 上海ナル
- 新川電機
- 新電元工業
- 神戸天然物化学
- 杉本屋製菓

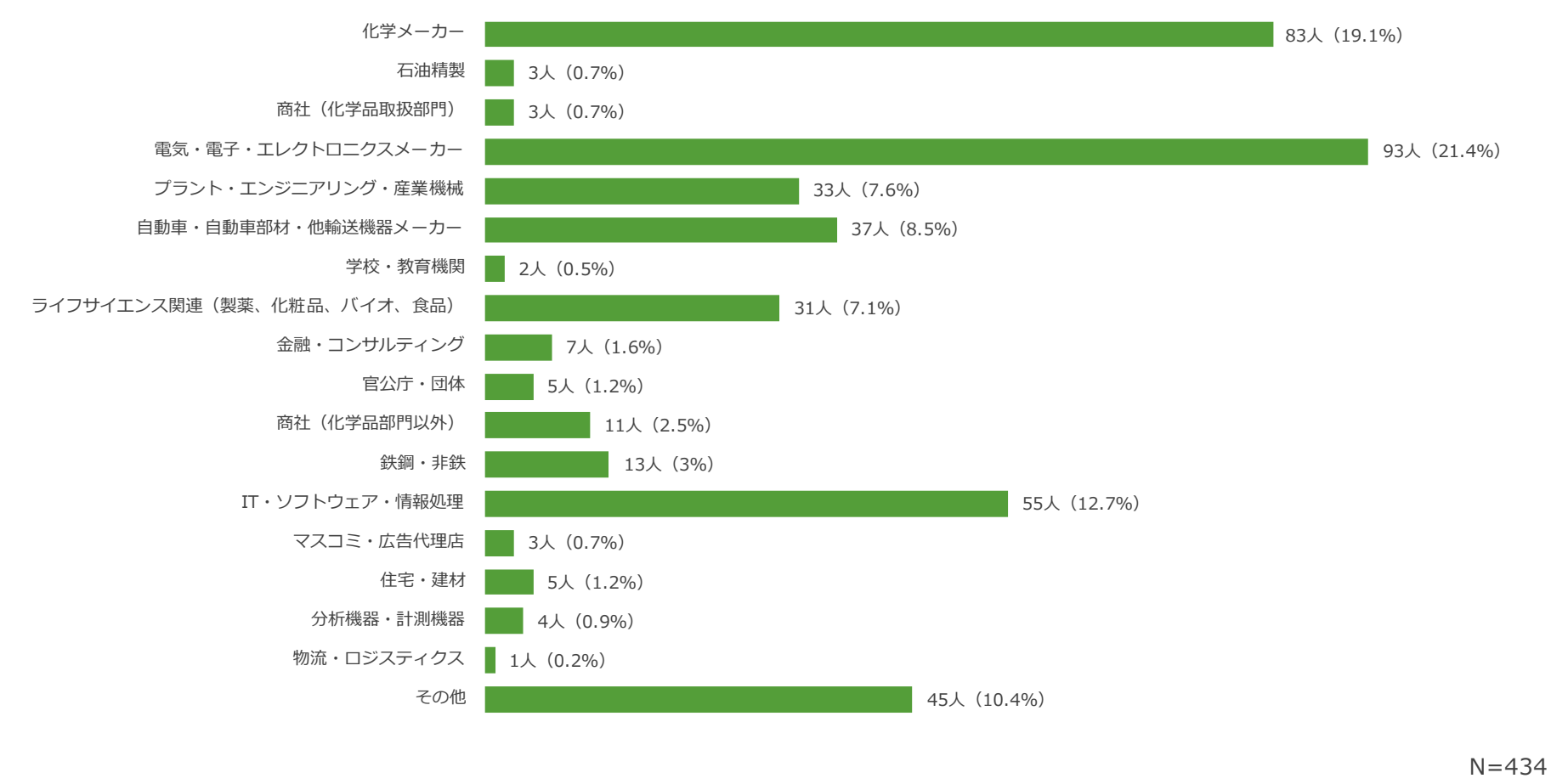
- 石垣
- 積水メディカル
- 積水水口化工
- 千代田化工建設
- 川崎重工業
- 綜研化学
- 村田製作所
- 大京
- 大阪ガス
- 大阪国際工科専門職大学
- 大水
- 大塚製薬
- 大塚製薬工場
- 大同ITソリューションズ
- 大日本印刷
- 大和冷機工業
- 第一工業
- 第一三共
- 第一実業ビスウィル
- 瀧山技術士事務所
- 中外製薬
- 中外製薬工業
- 中村留精密工業
- 中日電熱
- 長瀬産業
- 長田製作所
- 田中貴金属工業
- 田辺三菱製薬
- 島精機製作所
- 東京エレクトロン
- 東京エレクトロンFE
- 東京中小公社
- 東京通信大学
- 東芝
- 東芝デバイス&ストレージ
- 東芝ライフスタイル
- 東邦シートフレーム
- 東邦化学工業
- 東北パイオニア
- 東洋ガスメーター
- 東洋鋼鈑
- 東洋合成工業
- 東洋製罐
- 南海化学

- 日機装
- 日産化学
- 日産自動車
- 日東工業
- 日本インダストリアルデザイン協会
- 日本サーファクタント工業
- 日本ゼトック
- 日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ
- 日本ブチル
- 日本メックス
- 日本化薬
- 日本工営エナジーソリューションズ
- 日本重化学工業
- 日本触媒
- 日本新薬
- 日本製鉄
- 日本曹達
- 日本電気計測器工業会
- 日本電気硝子
- 日本発条
- 日本飛行機
- 日本無機薬品協会
- 日立GLS
- 日立システムズ
- 日立チャネルソリューションズ
- 日立ハイテク
- 日立ビルシステム
- 日立製作所
- 能美防災
- 白石工業
- 稗田裕規写真事務所
- 浜松ホトニクス
- 浜理薬品工業
- 富士フイルム
- 富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン
- 富士フイルムホールディングス
- 富士通
- 富士通ネットワークソリューションズ
- 富士電機
- 武蔵精密工業
- 物産アニマルヘルス
- 兵左衛門
- 保安力向上センター
- 豊田合成

- 豊田自動織機
- 本田技研工業
- 味の素
- 味の素AGF
- 味の素ファインテクノ
- 名古屋工業大学
- 明電舎
- 野水鋼業
- 友鉄工業
- 立花エレテック
- 緑屋電気
- 銭高組

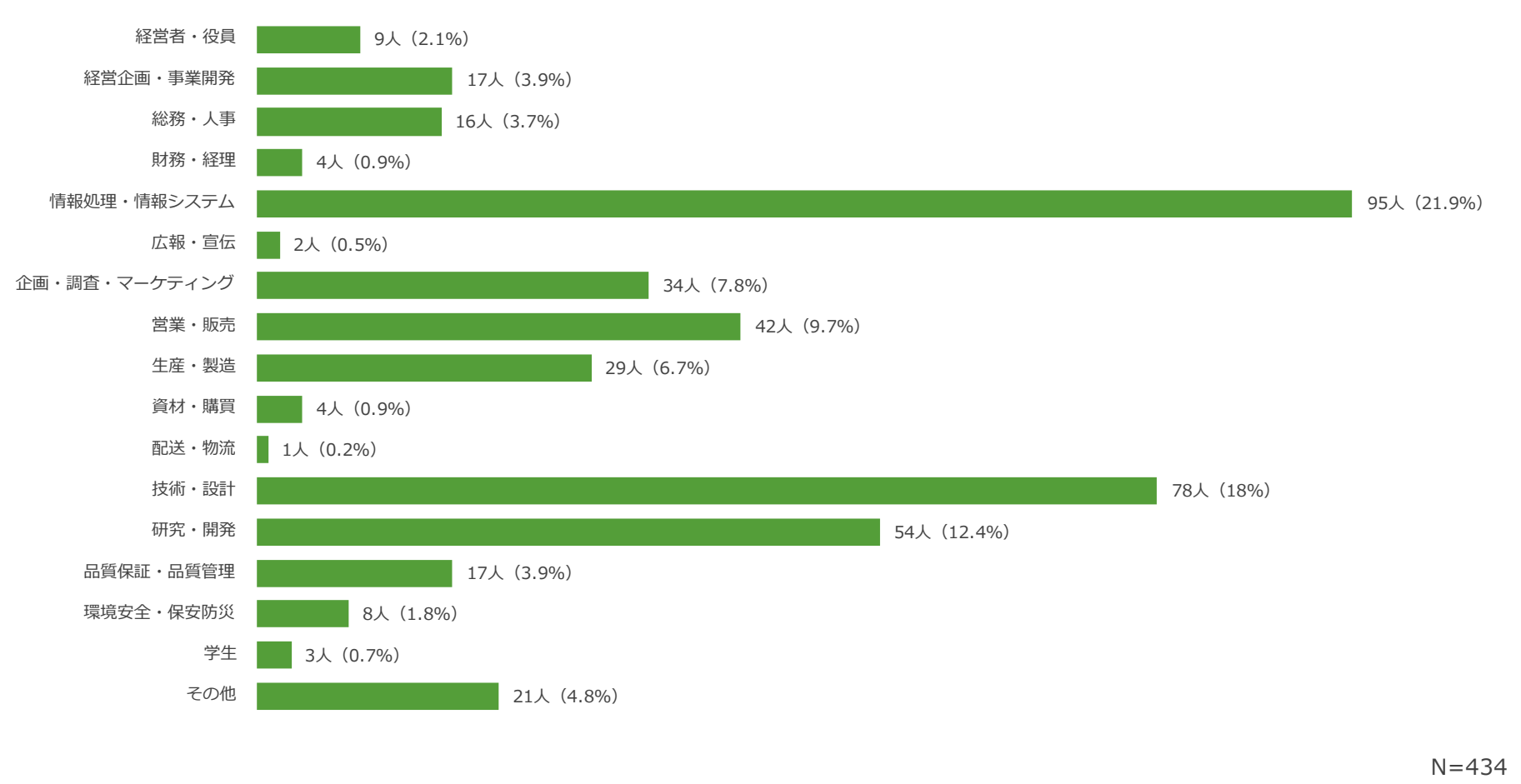
過去開催実績

業種



「電気・電子・エレクトロニクスメーカー」の方が最も多く92人（21.4%）という結果になりました。次いで、「化学メーカー」の方が83人（19.1%）でした。

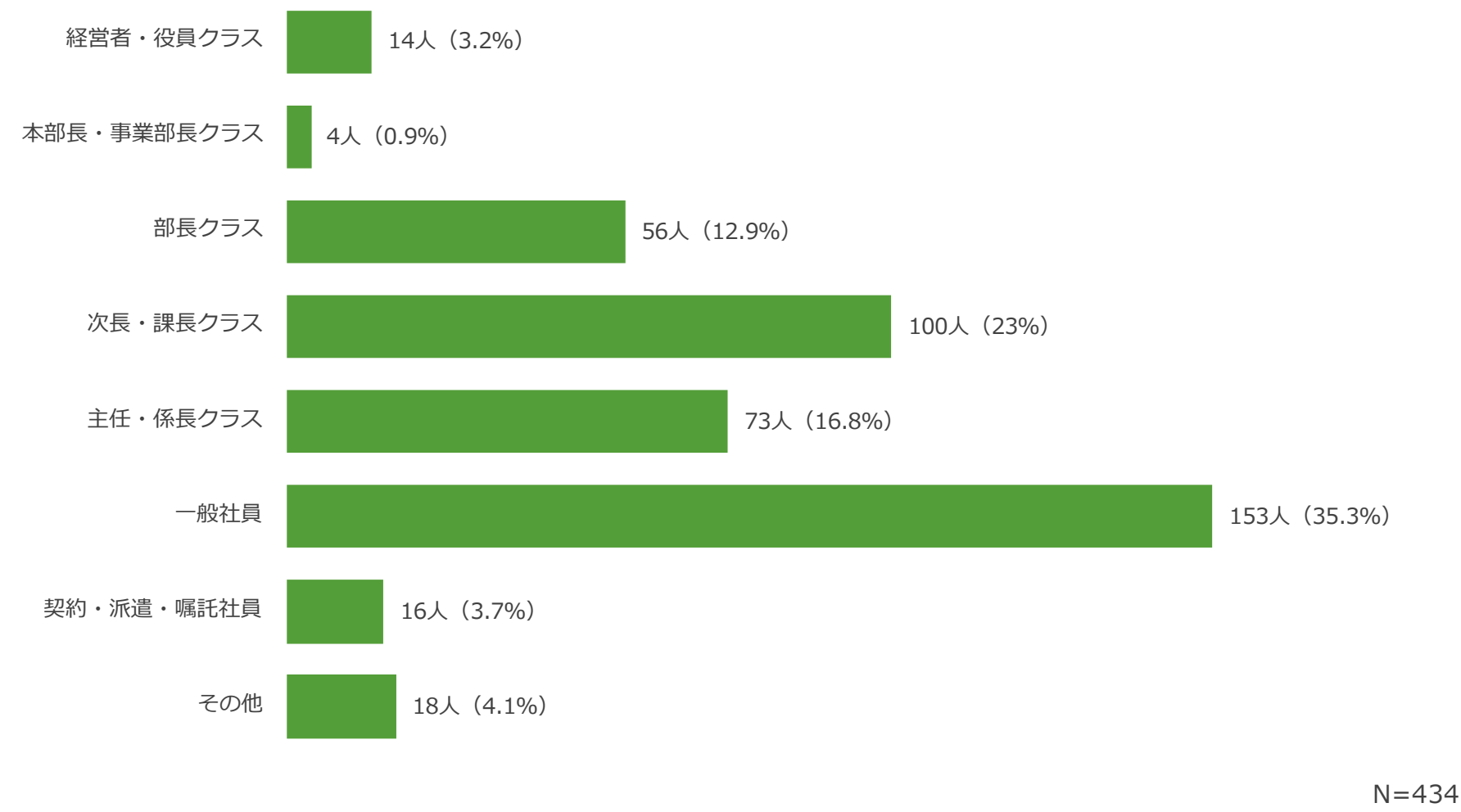
職種



「情報処理・情報システム」の方が最も多く93人（21.9%）という結果になりました。次いで、「技術・設計」の方が78人（18%）でした。

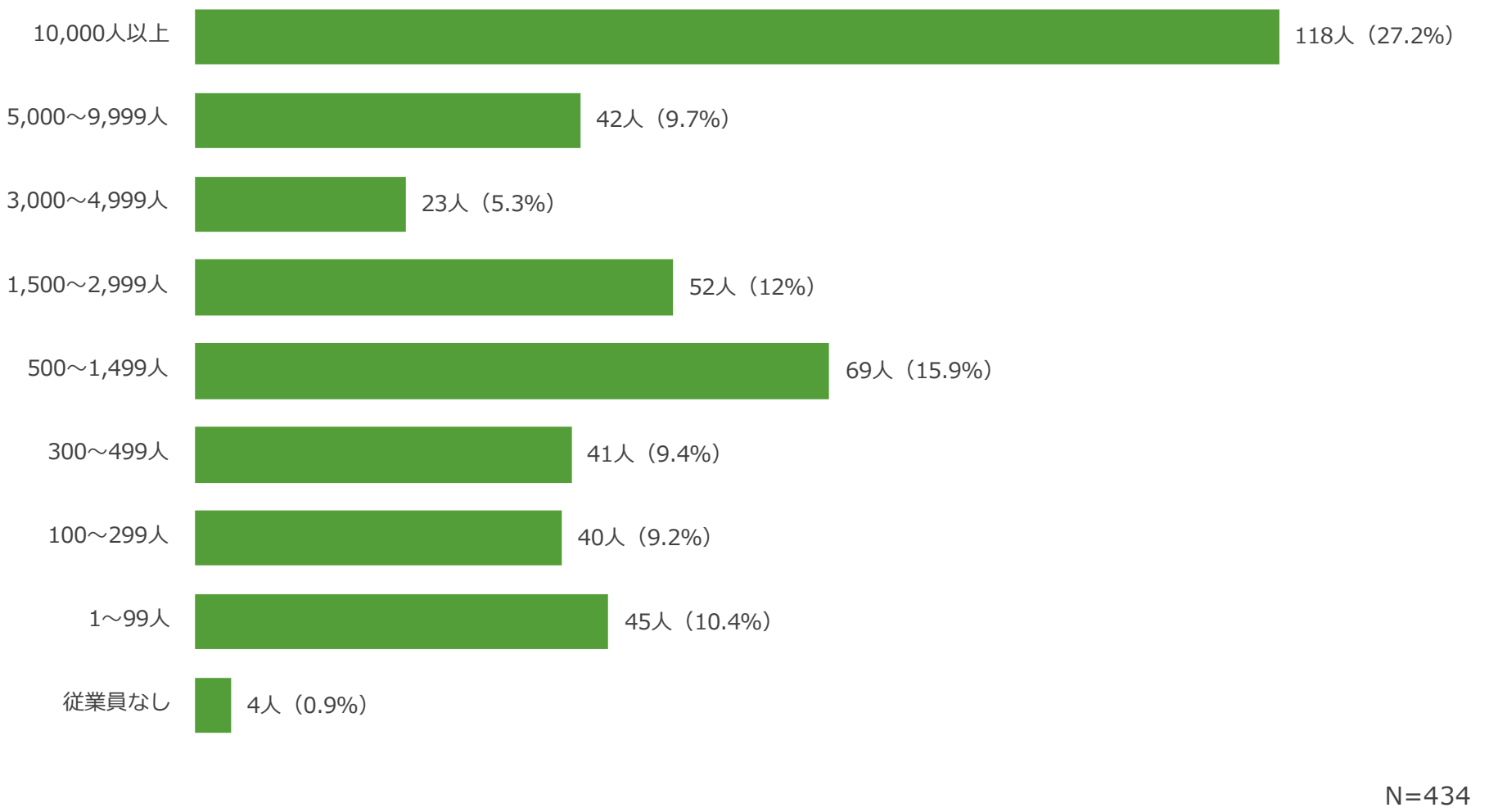
過去開催実績

役職



部課長職以上の役職者は174人で、全体における割合は約4割でした。

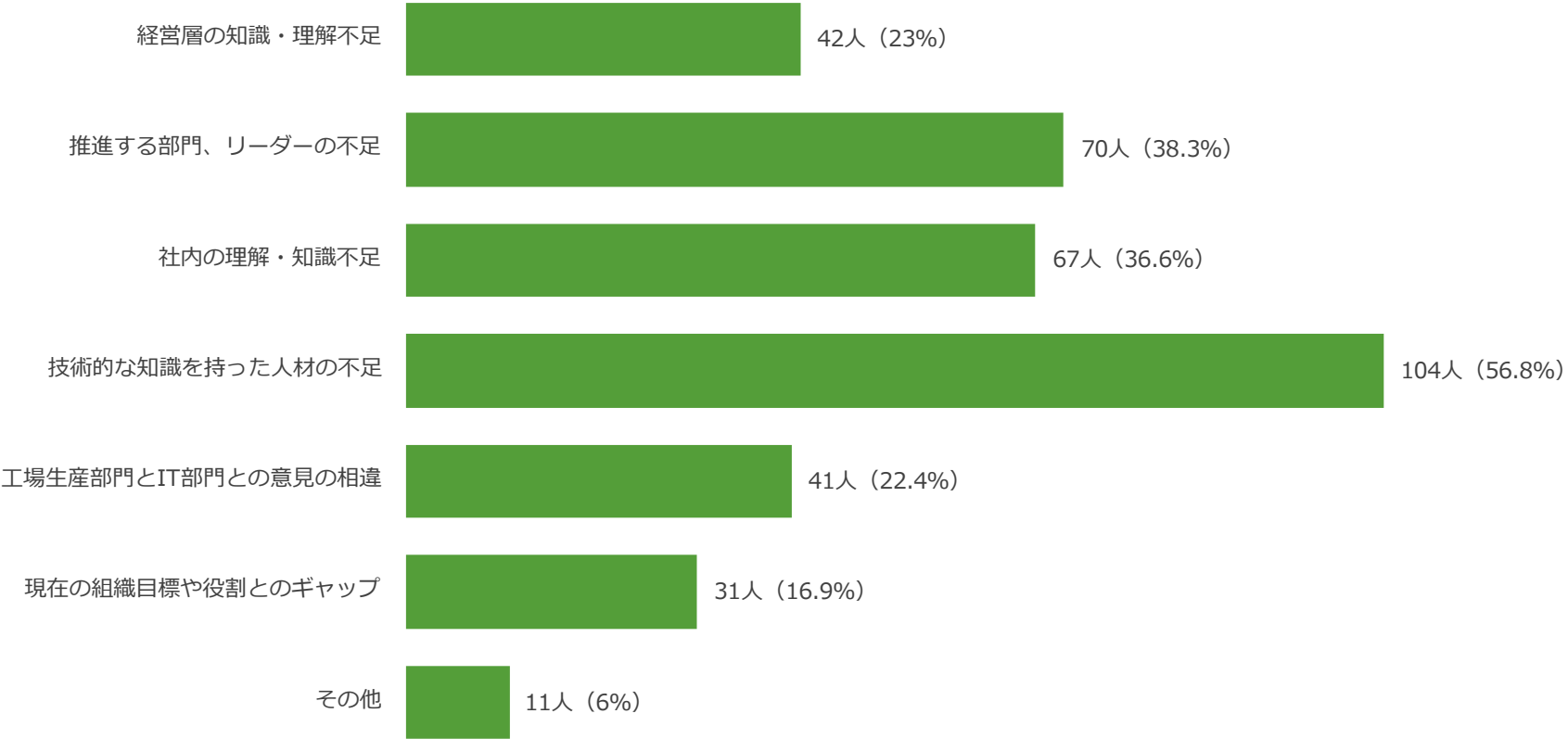
従業員規模



「10,000人以上」の大企業にお勤めの方が最も多く、118人（27.2%）でした。
1,500人以上規模の企業の方からの申し込みが約半数となりました。

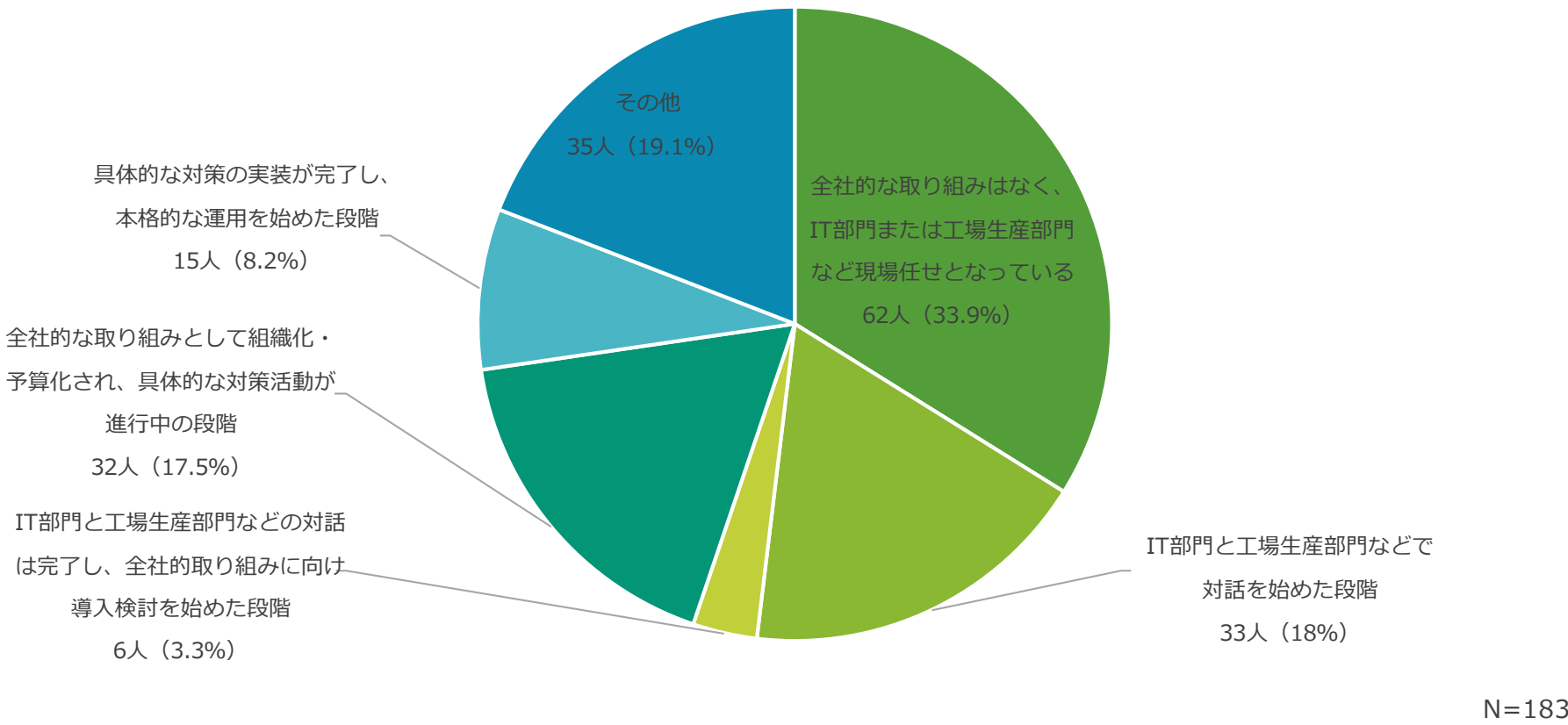
過去開催実績

セキュリティの推進・実現にあたっての課題



※複数回答可 N=183

工場やプラントのセキュリティ対策 取り組み状況



「技術的な知識を持った人材の不足」を感じている方が104人、次いで「推進する部門、リーダーの不足」を感じている方が70人となり、人材不足を感じている方が多い結果となりました。

「全社的な取り組みはなく、IT部門または工場生産部門など現場任せとなっている。」と回答した方が最も多く、62人（33.9%）となり、組織的な課題が浮き彫りとなりました。

ご留意事項

｜ キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル ：50％
開催日40日以内のキャンセル ：100％

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

｜ 消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

｜ 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

｜ オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

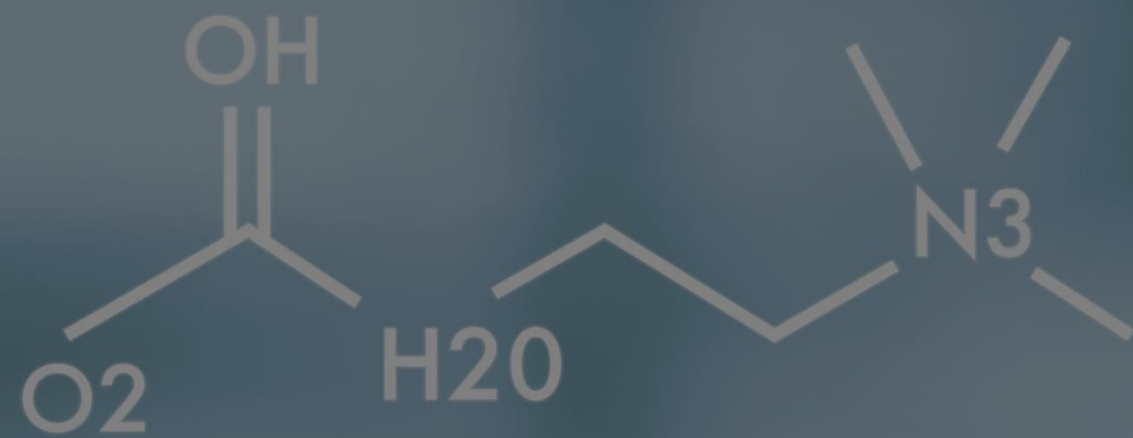
映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10％以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。



CHEMICAL FORMULA



株式会社化学工業日報社
〒103-8485
東京都中央区日本橋浜町3丁目16-8
MAIL: event@chemicaldaily.co.jp
電話: 03-3663-7936



アイティメディア株式会社
〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F
<https://promotion.itmedia.co.jp/contact> 担当: 営業本部